



「三学期のめあて」

国神小4年

早川 道吾さん



多くの三学期のめあては二つあります。一つ目は、委員会の仕事ががんばることです。ぼくは、十月から放送委員会に入っています。始めは放送の仕方をしっかり覚えられず、六年生に手伝わっていました。しかし、毎週やっていた。うちにだんだんできて、一人でも放送できるよ

うになりしました。三学期は一人で完ぺきに放送できるようにがんばりたいです。

二つ目は、都道府県を覚えることです。二学期は自学ノートに都道府県を書いて覚えたり、都道府県の位置や有名な食べ物を調べたりしました。東北地方の名前と位置を覚えるのがむずかしかったので、三学期も同じように自学ノートに書いたり調べたりして、四十七都道府県を全てマスターしたいです。

もうすぐ五年生になるので、周りをよく見て、こまに助けたり、他の子がまねしないようにいけないことはしないようにしたりして低学年に見本が見せられるような生活を送りたいです。

(評) 三学期のめあてについて順序立てて書きましたね。自分のめあてに向かってがんばっていきましょ。



国神小4年

金室 和花さん



白馬

小口金室和花

(評) 漢字どうしの大きさに気をつけながら書いていねいに書きました。

皆野小5年

志村 琉衣さん



読む

小五 志村琉衣

(評) 漢字と仮名の大きさのバランスに気をつけて書きました。

「ヘチマジャングルで大ぼうけん」

三沢小4年

新井 暖さん



(評) ヘチマのつるを色々な方向に伸ばすなど工夫して描くことができました。遊んでいる子どもたちも楽しそうですね。



木目込みまり
「木漏れ日」

皆野中3年

野口 華香さん



(本人からのコメント)夜に月の光によって輝く葉や花をイメージしてつくりました。